

## 適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	アイオキシニルを含む農薬の総使用回数	
			薬量	希釈水量						
麦類	—	一年生広葉雑草	100～200ml /10a	70～100ℓ /10a	穂ばらみ期まで (雑草生育初期)	2回以内	雑草茎葉散布または全面散布	—	2回以内	
たまねぎ (移植栽培)					秋播栽培の早春期 ただし、収穫30日前まで(雑草生育初期)					
					春播栽培の生育期 ただし、収穫30日前まで(雑草生育初期)					
たまねぎ (直播栽培)			30～50ml /10a		生育期(たまねぎ1葉期以降)～倒伏始期まで(雑草1～2葉期まで)ただし、収穫30日前まで	3回以内				北海道
にんにく			100ml/10a		生育期 ただし、収穫30日前まで (雑草生育初期)					
樹木等	公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地のり面等	200～400ml /10a	150～200ℓ /10a	雑草生育初期	3回以内	植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布	—	3回以内		